

天然皮革のナチュラルマーク「本物の証、生きていた証」

《主なナチュラルマーク》

Brand (ブランド)

牛を大量に飼う牧場は、所有者やその牛の生まれた年月日を焼印します。所有者が変わるたびに焼印の数が増えていきます。この部分は皮が焼けて弱くなっているため、家具用では使用しません。



Biting Mark (メンジ)

皮の表面をダニがたかり、皮を傷めてしまったり、虫によって刺されたりして丸い小さな穴が開いてしまう。



Growth Mark (トラ)

牛が生きている間に良く動かす首の部分にシワがよります。深いトラはムラになって見えます。



Scratch

Open Scratch (バラ傷)

いばらや有刺鉄線によるひっかき傷で、体がかゆい時に歩き回って皮膚を擦ってついたものです。同じバラ傷でも治ってミズバシのように皮膚がくっついていてものと、まだ治らずに革の表面が開いたもの

Drawness (ドローネス)

お腹の部位全体に見られる横ジワ。トラの様に深い凹凸では無いですが、染料の発色の違いが見られます。お尻の部位にも現れる時があります。



Vein (血筋)

屠殺して、すぐに充分放血して塩漬しないと血管に詰まった血液がバクテリアに侵されて、血管のまわりの皮が傷みます。

